原子力事業本部　緊急時対策所の建屋工事における
解体工事および建物新築工事の開始

２０２６年１１月２日
関西電力株式会社

当社は、原子力災害対策の充実に向けた取組みとして、新たに緊急時対策所を原子力事業本部に建設することとしました。今後、本施設の設計、工事の準備を行い、２０２９年度頃の運用開始を目指します。

（２０２４年１２月１１日お知らせ済み）

本日から、原子力事業本部緊急時対策所の建屋工事のうち、解体工事を開始し、所定の手続きを経たうえで建物新築工事を開始いたします。

当社は、引き続き、原子力災害対策の充実に向けて、規制の枠組みにとどまらない自主的・継続的な取組みを進めてまいります。

＜緊急時対策所の概要＞

場　　所：福井県三方郡美浜町郷市　原子力事業本部駐車場敷地内
敷地面積：約 5,900 ㎡
延床面積：約 3,000 ㎡
階　　数：地上 3 階＋塔屋部 1 階
建物高さ：約 19m
そ の 他：クリアランス金属を加工した鉄筋を建設資材の一部として使用

以　上

添付資料：原子力事業本部　緊急時対策所の外観イメージ図

原子力事業本部　緊急時対策所の外観イメージ図



